

図書室通信

図書室

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館

資料整理のため、2月28日(土)は、図書室をお休みします

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください

▶とき 2月21日(土) 13時30分から

▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室

▶対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

▶とき 2月7日(土) 10時30分から

▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室

▶対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

たからぶねの七ふくじん

岡田 よしたか 作
(BL出版)

七人のかみさまを乗せて海をすすむ、たからぶね。みんなのところへ、福を授けにいくのです。かみさまたちは、ふねの上ではおだやかに過ごしていると思いきや、いつもドタバタにぎやかです。ある時、嵐がやってきて…。

一般書

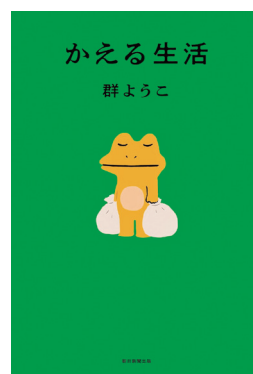
ぼくには笑いがわからない

上村 裕香 著
(KADOKAWA)

真面目で惚れっぽい京都の大学生・耕助は、百合子に好きなタイプは「おもしろい人」と言われて撃沈。彼女はお笑いサークルの注目株のコンビが好きだと知って、幼馴染とコンビを組むM-1優勝を目指すことに…。

一般書

かえる生活

群 ようこ 著
(朝日新聞出版)

茶道、庭の手入れ、マスクラ、スイカゲーム、スマホの買い替え、知らない電車。まいにち少しずつ、生活を変えていく。「小さな新しい挑戦」を楽しみたくなるエッセイ集。

一般書

成瀬は都を駆け抜ける

宮島 未奈 著
(新潮社)

達磨研究会なるサークル、簿記YouTuber。京大生となった成瀬は新たな仲間たちと出会い、京都の街をひた走る。一方、東京の大学に進学した島崎のもとに、ある知らせが…。

編集後記

厳しい寒さが続く2月となりました。

2月の風物詩といえば「節分」です。豆まきには、冬の寒さや病といった「邪気」を払い、健やかな春を呼び込むという意味が込められています。今年1年の無病息災を祈りつつ、豆まきを楽しんでいただければと思います。さて、健やかな春を待つなか、特集にもありますようにこの4月からは私たちの生活に身近な「自転車の交通ルール」が大きく改正されます。今回の改正では、これまでの「講習」や「罰金」に加え、信号無視や一時不停止などの違反に対し、自動車と同様に反則金を納める「青切符」による取り締まりが本格的に導入されます。

これまで以上に「自転車は車の仲間」という意識を持ち、ルールを遵守することが求められます。加害者にも被害者にもならないよう、一人ひとりが安全運転への心がけが必要になります。

一人ひとりが交通マナーを徹底することは、自分自身を守るだけでなく、「安全・安心のまちづくり」へと繋がります。節分で邪気を払い、4月からの新生活も事故のない安全な社会の中で、皆様笑顔あふれる春を迎えられることを心より願っております。